

第 2 3 回教育研究評議会議事要録

1 日 時 平成 1 7 年 1 1 月 2 5 日 (金) 1 3 : 3 0 ~ 1 7 : 1 8

2 場 所 事務局第 1 会議室

3 議 事

議事に先立ち、議長から、議事進行の都合により、議事 (4) 及び議事 (5) の教員の人事案件については、先に審議する旨の説明があった。

(4) 教員の人事について (1)

(教員の人事に関する案件のため非公開)

(5) 教員の人事について (2)

(教員の人事に関する案件のため非公開)

(1) 長崎大学学長候補者の選考に係る学内予備投票に関する規程の制定について

議長から、長崎大学学長候補者の選考に係る学内予備投票に関する規程の制定について審議の提案があった。

引き続き、松岡評議員から、本件については、10月28日開催の教育研究評議会においてワーキング・グループの検討結果として原案を提示し、各部局等に持ち帰り検討願ひ、意見等があれば11月18日までに文書で提出するよう依頼していた旨と、期限までに本規程案に対し各部局等から特段の意見は提出されていない旨の説明があり、審議の結果、資料1の原案のとおり了承された。

(2) 計画・評価本部規則の一部改正について

議長から、計画・評価本部規則の一部改正について審議の提案があった。

引き続き、理事 (企画担当) から、資料2に基づき、本学における環境配慮に関し、中期目標、中期計画及び年度計画の素案並びに法人評価及び認証評価に係る自己点検・評価報告書の素案を作成するため、計画・評価本部の専門部として新たに環境専門部を設置することに伴う改正である旨と、本規則の改正内容について説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

(3) 文部科学省「大学国際戦略本部強化事業における本学の国際戦略の策定」について

議長から、文部科学省「大学国際戦略本部強化事業における本学の国際戦略の策定」について審議の提案があった。

引き続き、理事（研究・国際交流担当）から、本案については、文部科学省の大学国際戦略本部強化事業における本学の国際戦略としての位置付けで策定したものである旨の説明があった後、資料3に基づき原案の説明があり、各部局等に持ち帰り検討願い、意見等があれば12月16日（金）までに文書で理事（研究・国際交流担当）へ提出するよう依頼があった。

次いで、同理事から、本学の国際連携研究戦略本部の運営等の現況に関する報告と、1月23日に開催予定の特別講演会及びシンポジウム「国際貢献における大学の役割」などの案内があった。

4 報告事項

(1) 長崎大学における危機管理体制について

理事（企画担当）から、本学における教育、研究、医療、社会貢献等の活動において、円滑な大学運営に支障を生じることが想定されている大規模な災害、各種の事故・事件など様々な危機事象に対し、本学として総合的、体系的に適切な対処をするため、当面の危機管理体制に関し必要な事項を定める長崎大学における危機管理体制に関する要項（学長裁定）を制定する旨と、この要項については、今後、運用上の問題点を整理し、その改善を図った上で本学における危機管理体制の構築（規則化）を目指す旨の報告があった後、総務部長から、資料6に基づき、本要項の内容について説明があった。

(2) 平成18年度科学研究費補助金の応募状況について

理事（研究・国際交流担当）から、資料7に基づき、平成18年度科学研究費補助金の応募状況について報告があった。なお、この報告の中で、科学研究費補助金に応募していない部局別の教員数の紹介があり、同補助金に応募しない理由を把握し今後の対策に繋げたいので、各部局等においても応募しない理由を分析していただきたい旨の依頼があった。

(3) 社団法人国立大学協会第5回通常総会について

議長から、資料8に基づき、11月7日に長崎市で開催された社団法人国立大学協会第5回通常総会の概略として、来年度から入学料の値上げが検討されていることなどの報告があった。

(4) その他

ア 12月及び1月の教育研究評議会の開催日時について

総務課長から、12月及び1月の教育研究評議会の開催日時について連絡があった。

以 上